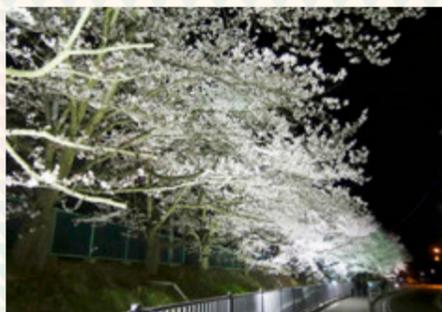


最上川せせらぎ公園



▲豊田小学校。歩道が整備され、安全に桜を楽しむことができるようになりました。桜の見頃に合わせてライトアップも行われ、多くの人でにぎわいました。



お達磨の桜公園（達磨寺）のソメイヨシノ

町内の桜今年も美しく開花しました

抜刀術演武



4月27日、お達磨の桜公園で戸山流居合道連盟山形支部による戸山流抜刀術演武が披露されました。
公園の中央に位置するソメイヨシノの大木を背景に、巻きわらを斜め45度に切る「袈裟切り」、連続して3回切る「稲妻」など、真剣を使った迫力満点の技が披露されると、見物客からはたくさんの拍手がおくられました。

達磨寺田植踊り



前列がテデ衆。テデ棒と呼ばれる棒を持って、眠っている田の神を起こします。後列が早乙女。田植えをする女性に扮しています。

4月26日、町指定無形民俗文化財に指定されている「達磨寺田植踊り」がお達磨の桜公園で披露されました。桜が満開となり、天候にも恵まれ、多くの花見客で賑わう中での披露となりました。
達磨寺田植踊りは、200年以上前にこの地方に大飢饉があった際、現在の仙台の方から達磨寺地区に伝わったといわれる豊作を願う踊りで、達磨寺田植踊り保存会（亀井浩之会長）が約80年前から伝承しています。
テデ衆は青・紫・黒を基調とした衣装、早乙女は赤・白を基調とした衣装に身を包み、笛や太鼓に合わせて踊る舞は華やかで、約200名の見物客は、桜の花びらが舞い散る中、時折感嘆の声をあげながら踊りに見入っていました。